



本校イメージキャラクター
くすのきーな

学校教育目標

つよく ただしく かしこく

附属四校園の共通目標
自分をみがく子

附属幼稚園の目標
健康でいきいきした
子どもに育てる

附属中学校の目標
共生 創造 健康

附属特別支援学校の目標
健康で、人と調和でき、自
分から豊かな生活を築いて
いく能力を身につけ、よりよ
い社会的自立ができる児童
生徒を育成する

3委員会との連携

- ・子ども総合サポート委員会
- ・FD委員会
- ・共同研究委員会

目指す子ども像

(つよく) 心身共に元気でたくましく、健康で安全な生活をする子ども

(ただしく) 進んで挨拶し、ルールやマナーを守って行動したり、相手の立場を考えて接したりできる子ども

(かしこく) 自ら問題を見出し、解決に向けて追求し続け、新たな価値を創り出す子ども

具体的な子どもの姿

(つよく) 毎日笑顔で元気に生活する
粘り強く取り組み、失敗しても挑戦する

(ただしく) 落ち着いて教室移動をする
相手の気持ちを考えて、優しく接する

(かしこく) 見方・考え方を働かせ、友達と共に課題を追求する
「共にわかって」を意識し、説明をしたり聞いたりする

経営の視点

ア 『未来を拓く子どもの育成』を目指す研究推進と日々の授業改善

イ 教育効果を高めるICT機器の導入と積極的な活用

ウ 児童が活躍し、いじめのない学校づくり

エ 安全の意識を高める指導の充実と教職員の危機管理意識の向上・体制の充実

オ 家庭や地域、学部、県教委、附属三校園、外部関係機関との一層の連携

教育基本法 学校教育法
学習指導要領 等

本校の子どもの実態
(R01学校評価アンケートより)

- 睡眠や朝食といった基本的な生活習慣は身に付いている。
- 手洗い・うがい・歯磨き等衛生面への意識は高いが、外遊びで運動時間の確保する等運動面への意識は低い傾向にある。
- 保健室利用数等から、安全面への意識は課題である。
- 進んで挨拶できる子どもは多い。
- 係活動や委員会活動等、役割に応じた仕事に、進んで取り組むことができている。
- 学習習慣が身に付き、意欲的に学習している子どもが多い。
- 学習の振り返りを行う中で、自らの成長を実感できている。
- 多くの子どもたちが、将来に対して夢や希望をもっている。
- 思いやりある言動ができる子どもが多い。

学年目標

1年: がんばる	なかよくする	たのしむ
2年: つづける	なかよくする	見つける
3年: つづける	思いやる	つたえる
4年: やりぬく	支え合う	楽しく学ぶ
5年: やりぬく	高め合う	学びを生かす
6年: 粘り強く努力する	高め合う	判断し解決する
(つよく)	(ただしく)	(かしこく)

各教科等の育成を目指す資質・能力

国語: 言葉による自他の認知・思考・表現から形成された考えを関わらせ、深める
 社会: 社会的事象への深い理解を基に自ら社会参画する
 算数: 日常の事象に対して数学的に考える
 理科: 自然事象を科学的に探究できる
 生活: 思いや願いの実現に向けて、人・もの・ことと関わり続ける
 音楽: 聴き取ったことと感じ取ったことを結び付け、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わる
 図工: 生活や社会の中の形や色などと豊かに関わる
 家庭: 身に付けた知識や技能を基に生活をよりよくしようとする
 体育: 自ら考えたり工夫したりしながら運動の課題を解決し、運動の楽しさや喜びを味わう
 英語: 主体的に英語を用いて他者に配慮しながらコミュニケーションを図る
 道徳: 自らの道徳的価値観を基にした、よりよく生きる基盤となる道徳性

具体的な取組

つよく

- ・各種大会の実施(リレー大会・なわとび大会・運動会)
- ・運動朝会の充実
- ・管理マニュアルの見直し
- ・健康振り返りカードの実施
- ・学校保健委員会の開催
- ・プール管理委員会の開催
- ・講習、エピベン講習の実施
- ・キャリア・パスポートの充実

ただしく

- ・4つの「あ」の取組 ・異年齢活動の充実
- ・生活アンケートの実施
- ・特別支援学校との交流及び共同学習
- ・自ら役割を見付ける清掃活動の充実
- ・「つよく ただしく かしこく群大附属小の子」の改訂
- ・人権週間での講話
- ・全校一斉道徳授業の実施
- ・気付き考えるノーチャイム・ノー号令の実施
- ・生徒指導研修会の実施

かしこく

- ・資質・能力の育成を目指した教科等研究の推進
- ・子どもが「見方・考え方」を働かせて協働的に学ぶことができる授業改善
- ・「共にわかる」プロジェクトの推進
- ・学習の進め方の共有
- ・公開研究会の実施
- ・プログラミング教育の推進
- ・提案・部内授業の実施

群馬大学・群馬県教育委員会との連携

★ 経営の基盤 ★

- ① 附属学校の使命達成に努める。 教育実習の充実、附属四校園との連携（特支との交流及び共同学習）
- ② 群馬県下の小学校教育の進展に寄与する。 群馬県教育委員会との連携、
- ③ 教員研修の充実を図る。 校内研修の充実、教育研究会への参加・協力、研究出張の推進
- ④ 全国的視野・将来展望に立って教育研究を進める。 小学校教育の将来的な姿を見据えた研究と実践